

目次

- I. 平成 27 年度利用者からの声
→32~39 ページ
- II. 各研究グループのメール返信回数速報
→40 ページ

I. 平成 27 年度利用者からの声

前号に引き続き、平成 27 年度の利用者のご意見をご紹介します。今号ではメンティの声を取り上げます。担当者として真摯に受け止めるべきご意見もたくさん頂きました。今後の運営に役立てていきたいと思っております。

メンティより回答数：21件（全員）

[サイエンスメンター制度を利用して良かった点]

1. 大学の先生のアドバイスをいただいた。
 - ・メンターの先生から専門的な指導を受け研究の質が向上した。
 - ・専門の先生から直接指導が受けられる。
 - ・些細な疑問から研究の方向性まで迷ったら何でも相談できた。
 - ・実験や考察などに迷った時に先生方に助けてもらった。
 - ・メンターの先生と出見え、研究指導をしてもらいよかった。
 - ・自分一人では分からないことだらけであったが、的確なアドバイスをもらった。
 - ・より詳しい知識を持っている大学の先生から意見をもらったこと。
 - ・大学の先生と頻繁にメールのやり取りができた。
 - ・大学の先生のアドバイスなどが以前より受けやすくなった。
 - ・大学の先生と意見交換ができる。
 - ・自分の知らない知見や専門的なお話をメンターの先生よりいただけたことが一番大きい。
 - ・公式にメンターと関わることができること。
 - ・研究に関わるいろいろな分野の先生方に指導をいただきお話をすることができた。
 - ・大学の先生という専門家の方に直接アドバイスを頂くことができ、研究のやり方、データの表示の仕方など教わることができた。
2. 研究に行き詰った時など様々な考え方や進め方を教えていただき、研究のやり方を知ることができた。また統計学的な分析方法を知ることができた。
3. 研究の内容を深めることができた。
 - ・大学の先生に指導していただきながら専門的な研究ができた。



東京都立戸山高校 佐藤さん



静岡県立科学技術高校 折口さん

4. 発表会というものを経験できた。
 - ・発表会は様々な分野の人が集まるので知見を広げられ、大変満足。
5. 研究費をいただき、学校の実験設備を充実させることができた。
 - ・資金面
6. 知識、考え方を身につけられたこと。
 - ・自分の実験の要旨、パワーポイントを作る経験をしたこと。
7. その他の意見
 - ・自分の研究がとても難しかったので学校の授業が簡単に感じ、とても勉強が楽しくなった。
 - ・高校生という若い時に大学や研究室の環境に触れられた。
 - ・研究の自由度が高い。
 - ・実験装置を貸してもらえてよかった。

[サイエンスメンター制度で困った、あるいは不便を感じた点]

1. Face to Face で会う機会が少ないため、相手の性格がわからないので接しづらい。
 - ・大学との距離が遠いためメールでのコンタクトがほとんどで先生と会う機会が少なかった。
2. メンターの先生から連絡が全く返ってこない。
 - ・メールが上手く送られてこなかった。
3. メールとは言え、メンターの先生のお忙しい時期は知っておきたい。
 - ・メンターの先生の返信がいつならできかが分からなく、書類等を提出する何日前ぐらいにメンターの先生に見てもらえば良いかがわからなかった。
4. 特になかった。



東京都立戸山高校 森永さん



奈良工業高等専門学校 西岡さん

5. その他

- ・はじめの頃はメールのしくみが分かりにくくて、どうすればよいのか全然理解できなかった。
- ・パソコンでしか使えないメールアドレスを使ってしまった。
- ・書類の提出がテスト期間や学校のイベント期間と重なって提出するものを簡素に作ってしまった。
- ・採択件数をもう少し減らしても良いと思う。
- ・昨年度に比べ、あまり活動できなかった。途中目的があやふやになった。

[反省点]

1. もう少しメールを活用すればよかった。
 - ・メールも必要であったと思う。
 - ・あまりメールのやり取りができなかった。
 - ・メールのやり取りをもっとすればよかった。
2. もっと積極的であればよかった。
 - ・自分たちからもっと積極的に研究を進めていくべきだった。
 - ・実験をもう少したくさんやれば良かった。
 - ・もっといろんな教材や論文を読み、知識を増やしておけばよかった。
 - ・パソコンに触りやすい状態に自分がいればよかった。
 - ・観測回数をもう少し粘って増やせばよかった。
3. もっと連絡を取ればよかった。
 - ・もっと意見交換を行えば良かった。
 - ・もっとメンターと連絡を取ればよかった。1回の実験でも疑問があればメールを送ればよかった。
 - ・もう少し頻度をあげて大学の先生と交流すればよかった。
 - ・もう少しメンターの先生と積極的にメールのやり取りをすればよかった。
4. 全てもう少し締め切りに余裕を持って行うべきだった。
 - ・締め切りに遅れてしまったことがあった。



海城中学高等学校 右田さん



國學院大學栃木高校 大原さん



海城中学高等学校 清水さん

[制度は進路に影響を与えたか]

はい：13件

いいえ：7件

未回答：1件

[進学する分野]

1件：薬学、理系、物理、生物、水産、地球微生物分野、
地球環境科学、法・政経、音大

2件：工学系、医学部、化学部、地球科学

4件：未定

[メンターの先生へ伝えたいこと]

1. 1年間様々なアドバイスをいただき、ありがとうございました。
 - ・2年間ありがとうございました。
 - ・2年間、楽しく研究させていただくことができた。本当にありがとうございます。
 - ・質問にはとても丁寧に答えていただけて、とてもお世話になりました。
 - ・先生のアドバイスのおかげで飛躍的に研究が進んだ。ありがとうございました。
 - ・今までありがとうございました。もっとうまく伝えることができなくてごめんなさい。これからもがんばっていきたいと思います。
 - ・ありがとうございました、ごめんなさい。
2. いろいろご迷惑をおかけしましたが、1年間見ていただき研究への姿勢や方法など多くの事を学ばせていただきました。ありがとうございました。
3. 1年間ありがとうございました。連絡くれるとありがたかったです。大学へ訪問したかったです。
4. 今後とも研究と勉強を両立させながら取り組みたいと思いますのでよろしくお願いします。
5. 1年間実験の仕方もメールの打ち方も、未熟な生徒の研究を見てくださり、本当にありがとうございました。



愛媛県立長浜高校 山本さん・重松さん

7. メンターになっていただいた先生は、本当にお世話になりました。今後もこの制度を利用する生徒のサポートをお願いします。
 - ・お忙しい中、親身になって指導をして下さり本当にありがとうございました。かけがえのない体験ができました。ぜひ今後も他のメンティに熱心なご指導をお願いします。
8. 今年度の研究活動を通して、メンターの先生にご指導いただいたことで、メンター制度に応募する以前より少し視野が広まった。また、もっと重要なこと、研究にしても人間的な面においても深く考える契機となった。まだ自分の能力は不足しており、現在研究することに固執することなく、広く学ぶ（学問以外も）ことが必要だと感じた。
9. この研究をしたことで自分の進路を改めて見直すことができた。本当にお世話になりました。
10. 今回の発表は相談もせずに内容を変えてしまいすみませんでした。来年度、しっかりまとめます。
11. 実験道具の貸し出しや研究に対する指導をしていただき、とてもお世話になりました。
12. メンター制度が終わっても研究指導をしてくださるとうれいいです。



文京学院大学女子高校 吉田さん・岡部さん



懇親会の様子①

[メンター制度運営についての感想]

1. 「サイエンスメンターニュース」は読みましたか？参考になったか？
15件：参考になった。
6件：あまり読まなかった。
2. メンターの先生や事務局との連絡がうまく利用できたか？
7件：利用できた。
10件：だんだん慣れて利用できた。
5件：あまり利用できなかった。
3. 発表会以外にメンティ同士が交流する機会を増やした方がいいか？
12件：増やしてほしい。
7件：どちらでもよい。
2件：増やさなくてよい。

[意見・要望]

1. どう先生と接したらいいのかよくわからないので、例とかがほしい。
2. 良い機会になった。ありがとうございました。
・今回はサイエンスメンター制度を利用させていただき、本当にありがとうございました。
3. 「締め切り厳守」の赤文字が少しこわかった。
※事務局より→皆さんに期限内に提出してもらいたい気持ちが出ていたのでしょうか。(笑) 怖がらせてすみませんでした。
4. メンティ同士が交流する機会を増やす場合、メンターや担当教員が同席することが必要になってくるが、先生の予定もあるので厳しいのでは。
5. メンター制度ロゴをダウンロードページにアップしてほしい。
※事務局より→ご意見をいただいたので現在、アップできるように作業をしています。改めてお知らせいたします。



懇親会の様子②



懇親会の様子③

6. 協会側でレーザーポインターを用意してほしい。
※事務局より→次年度では準備したいと思います。
7. チャンスがあればもう1年やりたい。
※事務局より→再申請も受け付けております。
8. できれば他のメンティとの交流の場が発表会以外にあれば、モチベーションアップにつながると思う。

[利用メディアについて]

<雑誌>

- 2件：星ナビ、天文ガイド、ニュートン、American Society for Microbiology、週刊少年ジャンプ
- 1件：Popteen、ViVi
- 5件：あまり読まない

<SNS>

- 9件：Twitter
- 7件：Facebook、LINE
- 2件：Flickr
- 4件：Instagram

<Webサイト>

- 5件：Yahoo!
- 3件：Google
- まとめ、You Tube、Never、Astro arts、NASA、JAXA、その他天文ガイド



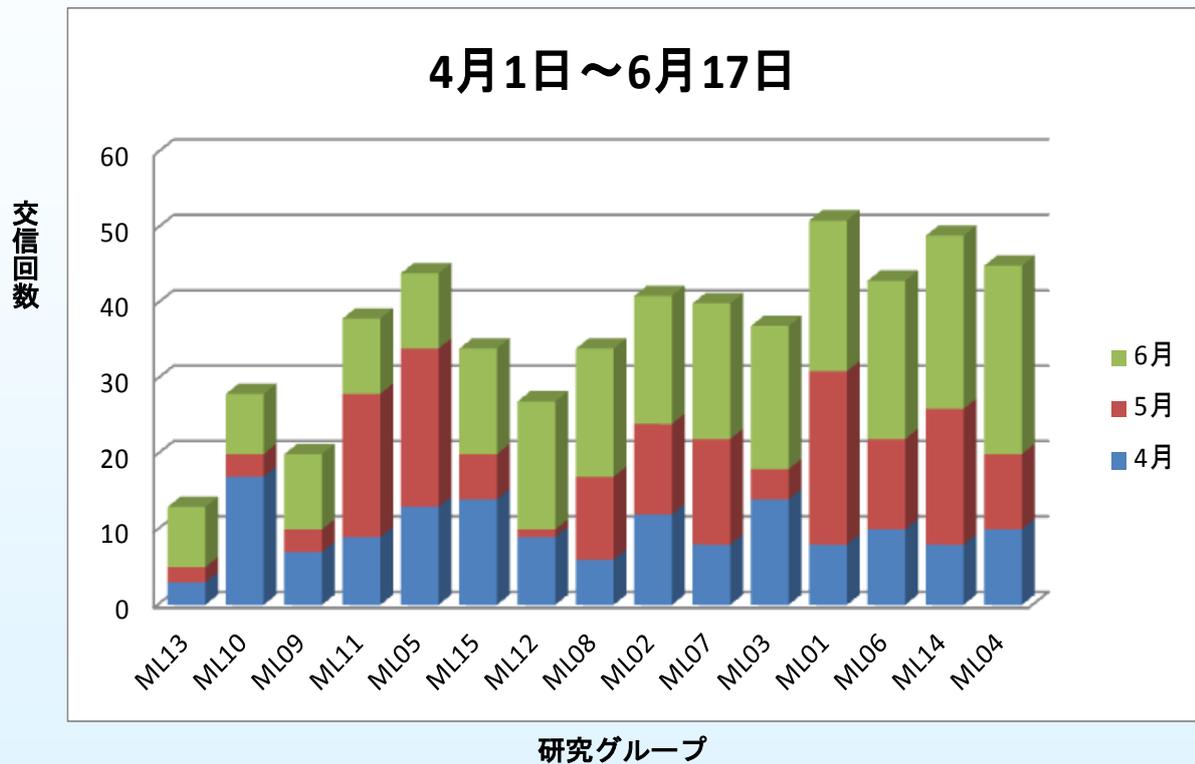
懇親会の様子④

Ⅱ. 各研究グループのメール発信回数速報

4月1日から6月17日までの発信回数をお届けいたします。

グラフは月ごとの総数で、今月のメール発信回数の少ない方から順に示しています。回数の中には事務局からの事務連絡等で配信したメールも数に含まれています。発信回数はメールの件名冒頭にカウントされる設定ですぐにわかる様になっています。

グループアドレスの@前の数がご自分のグループの番号になります。MLはメーリングリストの略です。



～事務局 加瀬より～

5月にISEFが開催され、今年は千葉市立千葉高校3年市毛貴大さんが機械工学部門の1等を受賞し、さらに日本人では2人目となる部門最優秀賞(Best of Category)に選ばれました。興味のある方は当協会のブログに記事を載せておりますのでご覧ください。<http://blog.canpan.info/kagakukyokai/archive/480#BlogEntryExtend>

メンティ・先生・メンターのどなたでも、ニュースやニュースレターに関して、ご希望があれば遠慮なく事務局にご連絡下さい。また、こんな情報を載せたい・知りたいというご要望をお寄せいただいても結構です。

公益財団法人
発行元： JSS 日本科学協会 企画室

サイエンスメンターニュース 第2巻 第7号 (通巻20号)

発行日：2016年6月17日

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5F TEL:03-6229-5360 FAX:03-6229-5369

URL: <http://www.jss.or.jp/ikusei/mentor/>

E-mail: kikaku@jss.or.jp